

総合計画審議会における検討事項

- 本年度は「基本構想((仮)まちづくり構想)」について検討
 - 昨年度の議論の成果である「中間答申」を踏まえ、尼崎市のまちづくりの大きな方向性と、取組の姿勢を検討する。
 - 具体的な各分野における取組、施策の内容などは、来年度「基本計画((仮)まちづくり実行計画)」において検討する。

昨年度
(平成21年度)

- 取りまとめた成果: 尼崎市総合計画審議会中間答申
 - 主要検討項目
 - 現行総合計画の取り扱いについて
 - 今後のまちづくりにおける課題認識について
 - 総合計画策定に当たっての基本的な考え方について

本年度
(平成22年度)

- 取りまとめる成果: 総合計画のうち「基本構想」部分((仮)まちづくり構想)
 - 主要検討項目(中間答申の考え方を踏まえて検討する)
 - ありたいまち・・・市民・事業者・行政がまちづくりを進めていく上での共通の目標となる、目指したい将来のまちの姿。
 - まちづくりの進め方・・・「ありたいまち」をめざして、ともにまちづくりを進めていく上で、大切にしていける基本的な考え方・取組の姿勢。

来年度
(平成23年度)

- 取りまとめる成果: 総合計画のうち「基本計画」部分((仮)まちづくり実行計画)
 - 主要検討項目
 - 「ありたいまち」に向けた施策ごとの取組方針
 - 行政運営の視点